

質問者 伊藤 恵 悟

質問事項	質問の要旨
1 地方議員の待遇について	<p>全国的にも問題視されている地方議員、特に町村の若手議員のなり手不足問題ですが、本町においても同様のことが言えると思います。</p> <p>長年議員をされている先輩方の話では、初当選されたのは20代や30代だったと伺っています。本町の議員平均年齢は約67歳。今期の選挙は無投票という結果でした。その理由には、震災復興の混乱もありますが、自営業など特定の職種でなければ立候補しにくく、また、働き盛りに家族を養っていくだけの収入ではなく、任期が4年で退職後の保障面でも不安定であり、議員年金制度もなくなってしまったことなどが要因だと思われます。</p> <p>報酬が全てではないと思いますが、大きな問題ではあると思います。せっかく意欲や能力があってもチャレンジしにくい現状がそこにあります。</p> <p>議員報酬は報酬等審議会が決めるものだと理解していますが、そこで伺います。</p> <p>(1) 秋には選挙がありますが、多くの若い世代も立候補したくなるような待遇改善の考えはありますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
2 積極的な施設活用を	町内に本来の目的が活かし切れていない施設が
	見られます。
	そこで伺います。
	(1) 大原南住宅の中心地にあるコミュニティー
	ボックスを造った経緯を伺います。
	(2) 町民から要望があつたのですか。
	(3) どのように使用すれば今後建物が生きてく
	るとおもいますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)